

(案)

なばりがわ

## 名張川（名張地点）の洪水被害を軽減

淀川水系名張川の水資源機構の管理する名張川上流3ダム（青蓮寺ダム、室生ダム、比奈知ダム）流域では、前線による降雨により、6月1日23時から6月3日8時までの総雨量が青蓮寺ダム流域で172mm、室生ダム流域で209mm、比奈知ダム流域で162mmを記録しました。

この洪水に対して、室生ダムでは、ダム下流で浸水被害の恐れがあったため、防災操作を実施し、ダムに約232千立方メートルを貯留しました。これにより、ダム下流の名張地点において水位を約0.15m（推定）低減し、下流沿川の洪水被害軽減に努めました。

※『防災操作』とは、大雨などによりダム湖に流れ込む洪水の一部を貯水池に貯め込み、洪水を小さくして、ダム下流の河川に流すことを言います。

※今回の発表は速報値であり、今後の調査等により数値等が変わることがあります。

令和5年6月7日



### 独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所

#### 発表記者クラブ

名張市政記者クラブ  
桜井市政記者クラブ

#### 問い合わせ先

独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所 管理課長 かじたに 梶谷  
住 所：三重県名張市下比奈知2811-2  
電 話：(0595) 64-8961 (代表)

## 名張川（名張地点）の洪水被害を軽減 ～前線に伴う室生ダムの防災操作～

6月1日22時頃より降り始めた前線による降雨は、淀川水系名張川の3ダムでは、室生ダム（奈良県宇陀市）流域で、6月2日7時から8時までの1時間の雨量が最大23mmを記録するなど、下表のような降雨がありました。

降雨状況

	青蓮寺ダム	室生ダム	比奈知ダム
降雨があった期間	6月1日23時～3日0時	6月1日22時～3日2時	6月1日22時～3日2時
総雨量	172mm	209mm	162mm
最大時間雨量	17mm(2日12時～13時)	23mm(2日7時～8時)	14mm(2日13時～14時)

この降雨による出水に対して、各ダムへの流入量が増加し、ダム下流沿川の洪水被害を軽減するため、室生ダムでは防災操作を行いました。

ダム下流の名張水位観測所では、室生ダムの防災操作によりダムが無い場合に比べて河川水位を約0.15m低減できたことが推定され、下流の洪水被害軽減を行いました。

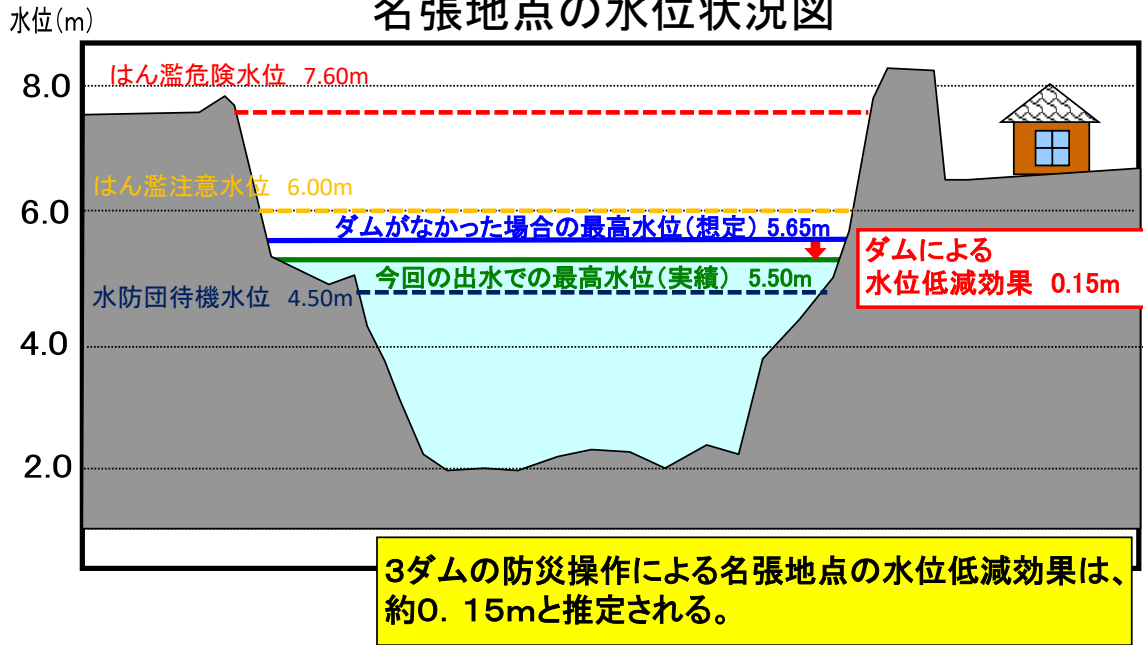
青蓮寺ダム、室生ダム、比奈知ダムでは、今後も治水・利水の両面でダム管理に万全を期し、ダム効果発現に努めて参ります。

（参考）これまでの各ダムの管理開始以降の最大出水記録

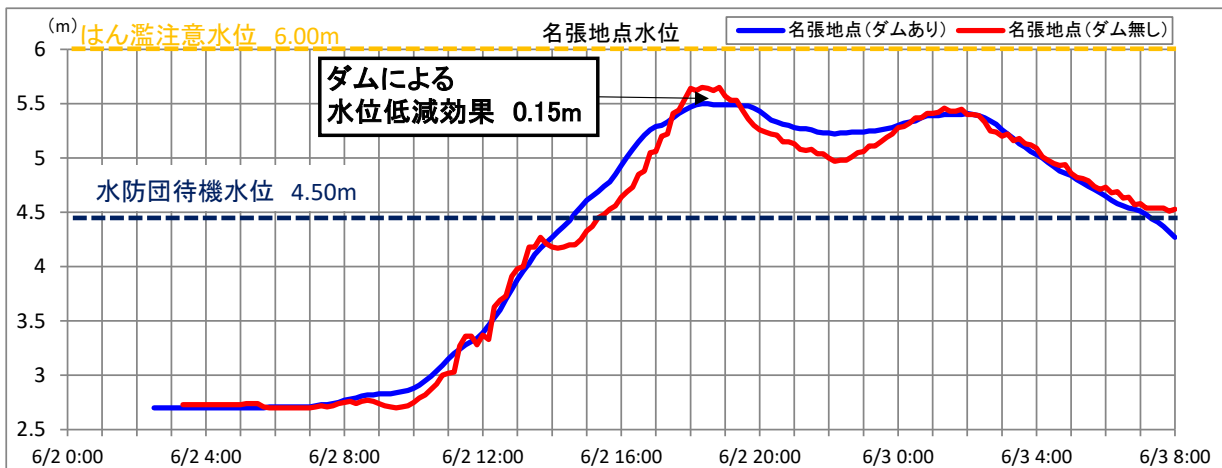
ダム名	記録年月日(原因)	総雨量	最大流入量
青蓮寺ダム	H6.9.27(台風26号)	350mm	毎秒827m <sup>3</sup>
室生ダム	S57.7.31(台風10号)	432mm	毎秒640m <sup>3</sup>
比奈知ダム	H16.8.5(台風11号)	323mm	毎秒551m <sup>3</sup>



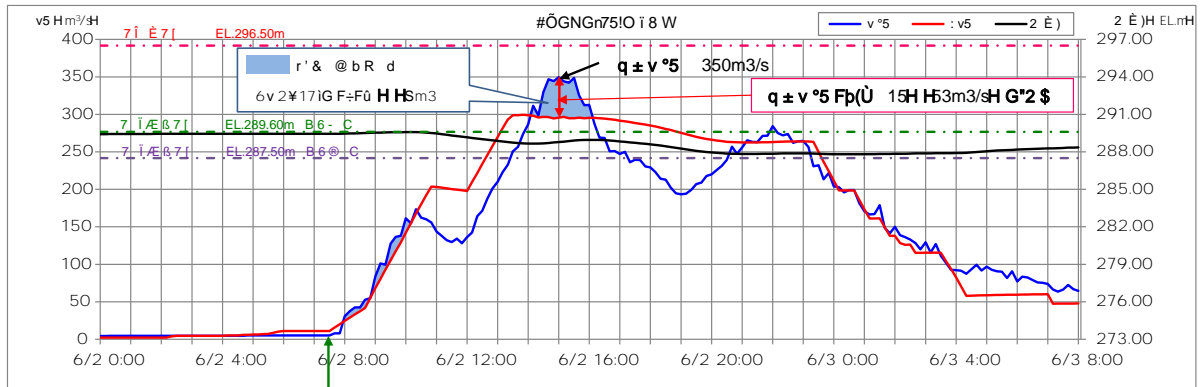
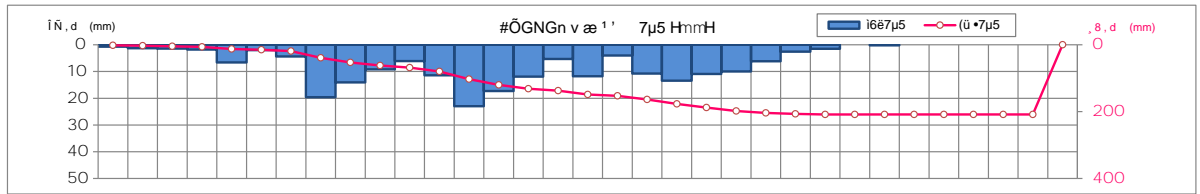
## 名張地点の水位状況図



## 名張川下流河川状況



# 名張川上流3ダム（比奈知ダム、青蓮寺ダム、室生ダム）の防災操作



£ : v 7:30HZ : v6â H q ± F ± 300m³/sH  
 H v 5 G G : v5 G\* F&FçF, e ÈG² G G 5 G\* & -H

